

4月29日 大和葛城山

若林 憲治

山名	大和葛城山	山行名	第2回市民春山トレ
ルート	葛城山ロープウエー前⇒北尾根⇒山頂⇒櫛羅滝⇒葛城山ロープウエー前		
山行日	4月29日(月)	天候	曇り
参加者	リーダー：若林憲治 サブリーダー：下坂元人 男性：土岐、竹原、広瀬、山下、※山口、※岡 ※印は一般参加者 女性：和田、上杉、河野、伊藤(典)、玉井、江平、大西、伊藤、竹原、※山口 ※米澤、※岡 合計：男性 8名 女性 12名 総勢 20名		
ルート概略図	コースタイム		
省略	地名	時：分	地名
	葛城山ロープウエー前	集	8:10
		発	8:20
	葛城山 山頂	着	10:45
		発	11:45
	櫛羅滝	着	13:05
		発	13:15
	登山口	着	13:25
		発	
山行報告	<p>今回程天気が気になった日は無い。自分自身のジnkスを守りたく4月初旬の長期予報では快晴 日を追うごとに天気予報は曇りから雨マーク 前々日は台風並みの風雨の確率がかなり高くなってきた。本番に備えたトレーニングの為良いコンディションの中で是非実施したい。今回のトレーニングに当初23名の参加者有り(最終的には20名)足確保の為に平安バスに急遽切り替え29日の朝を迎えた。 幸い雨は降ってはいないが曇天日和 ラッキー 中止の連絡する事無くスタート。バスに切り替えたことも有り当初の行動予定時間より1時間以上早くスタート地点である葛城山ロープウエーに到着 約2時間半掛けてゆっくりペースで山頂に 道中 カタクリ の群生を横目に山頂のさつき開花に期待をはせるも全く蕾で開花は半月以上先と思われたが山頂にて我々にプレゼントが待っていた。奈良盆地から大阪平野、金剛山、二上山、大和三山等360度の大パノラマとお猿の演芸も我々登頂者に癒しを与え楽しませてくれた。頂上にて約一時間あまり休憩後下山開始 昨年台風の影響で一部コース変更を余儀なくされるも順調に1時間30分程で全員無事に下山 今回一般参加者も5名参加されたが皆さん健脚でコース的には若干欲求不満も、本番への(5/25~26 市民春山石鎚山登山)足慣らしにはなったと思われる。</p> <p>お疲れ様でした。</p>		

春山登山の2回目のトレーニングで、葛城山に登りました。

総勢20名を乗せたバスは高速に入り、連休2日目の朝は渋滞もなくあっという間に登山口に到着。天気予報の午後からの雨を避けるため、早く到着できたのは素晴らしい選択でした。

3班に分かれてそれぞれ出発し、北尾根コースの、自然研究路に行くことにしましたが、通行止め、距離は短いけれど階段の多いダイヤモンドトレイルコースに登りました。途中、カタクリの花が咲き、階段の多い道もホッと癒されることでした。去年も見ることができなかった花と初対面できたことは今回の登山の最大の収穫でした。

山頂では集合写真を撮って昼食時間はタツプリ1時間。つつじには少し早く、見れませんでした。 「目に青葉」のとおり新緑は素晴らしいものでした。さえぎるもののない山頂は向かいの金剛山からつづく景色がずっと先まで見え、風は冷たく震えながらのランチでしたが雨に会わなかったことはラッキー！でした。

下りの、櫛羅の滝コースは、階段が続く急な坂で見晴らす場所もなく、櫛羅の滝までほぼ一気に降りてくる感じでした。

帰路は、かつらぎ道の駅で休憩した後は一路24号線を北上し、最後のピックアップ場所松井山手で皆さんと別れた4時ちょうどにぽつんと雨が降り出したのは、今回のCLの晴れ男ぶりか、先見の明か？と感慨ひとしおでした。

市民春山トレーニング葛城山登山記念写真

